

新設小学校と中学校の建設コンセプト(案)



コンセプト

「輝く未来を地域と築く、新しいまちの学び舎」

サブタイトル

— 子どもたちがのびのびと笑顔ですごせる、
地域とともに成長する学校 —

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の中心となる選手村跡地に新設される小学校と中学校は、晴海五丁目開発の中で、晴海地区全体と調和した新しいまちの拠点として、子どもたちとまちの皆さまにとって自慢となる学校とします。

①未来に向けて、子どもたちが、「知・徳・体」を兼ね備え、地域を担い、世界にはばたく人材を育む場として、小中一体整備の利点を生かし、ゆったりとした空間を確保するとともに、緑豊かな環境を実現します。

②地域活動の拠点となるよう、積極的に体育館やプール等の地域開放を行うとともに、災害時には、防災の拠点としても機能するよう設備の充実を図ります。

③東京2020大会の選手村レガシーを活用しつつ、将来にわたってこの地域の拠点であり続けるよう、まちの成長や社会の変化に対応する可変性を持たせ、地域とともに成長していける施設づくりを心がけます。

①「学びの場としての学校」、②「まちの拠点としての学校」、③「地域とともに成長する学校」という三つの視点から新しいまちの象徴となる学校づくりを推進します。